

村政を問う 一般質問

外国人住民への情報提供は
重伝建保存地区（青鬼）の今後は
世界水準の滞在型観光地づくりは
学校でいじめ問題があるのでは
公文書の適正な管理・保存の方向性は
自力執行権の乱用ではないか
県の滞在型支援に地形療法での連携は
村長3期目出馬について
村民ホールの有効活用は

6

はくば

白馬

議会だより

107号

平成26年 1月31日発行

第4回定例会

議決結果

視察と研修

議会のあれ？これ？

わたしのひとこと

1

5

16

16

17



一筆入魂

(白馬村文化祭 平成25年11月3日)

万3千円!! 決定

＊報告

＊一般会計・特別会計等の予算の議案

＊条例の一部改正

＊意見書

＊規約変更、財産の貸付

1件

6件

2件

1件

2件

本会議での質疑

このような質疑がありました

●議案第66号 白馬村使用料条例の一部を改正する条例

【篠崎久美子】充電料1回500円の算出根拠

は。設置者と今後の管理者、電気料の負担者は。

【平林総務課長】1回30分の充電で電気料は約400円〜500円、自動車ディーラー店舗での金額も参考に設定。充電器の設置者及び管理者は村で、電気料も村が負担

【篠崎久美子】普及期間及び試用期間の予定は。【平林総務課長】現在検討中。

●議案第69号 平成25年度白馬村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第1号)

【太田 修】裁判所予納金の100万円、顧問弁護士の委託料2万1000円の計算根拠は。

【倉科住民課長】裁判所予納金の額は過去の事例を参考に、顧問弁護士委託料は1回1万5000円で2回分を計上。

本会議での討論

●発議第3号 特定秘密保護法の施行に関する意見書

【反対討論】(加藤亮輔)

この法は、自民党幹事長が「デモの大声もテロのようなもの」と発言したように、国民の意思を示すデモさえも特定秘密に加えるなど、行政機関の長の私的な判断で範囲が拡大でき、都合の悪い情報は半永久的に隠すことが可能。特定秘密を扱う本人や関係者に対する思想調査なども行われ、

国民を監視する息苦しい社会になる危険性がある。国民から情報を隠し国民を監視する特定秘密保護法は廃案すべきと考え、運用の仕方での解決を図ろうとする意見書には反対。

【賛成討論】(太田 修)

国際情勢の複雑化で、国の安全確保に関する重要性が増大し、高度情報通信ネットワーク社会の発展で、秘密漏えいの危険性が懸念される。この法律は、安全保障に関し特に秘密性の高い情報を保護する体制を確立し、国と国民の安全確保を目的として立法されたものである。

しかし、憲法の保障する自由と権利を侵すことなく、民主主義の根幹を保障することが非常に大事で、法律の執行機関を外に設置して、客観的に見る機能が必要と思われる。



ごみ処理場予定地環境影響調査現地説明会
平成26年 1月11日

地域の元気臨時交付金

7539

このような審議がありました

総務社会委員会

電気自動車充電器道の駅に設置

●議案第65号
北アルプス広域連合規約の変更

北アルプス広域連合業務の根拠となる法律が改正されたことによる規約の変更。
▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定

●議案第66号 白馬村使用料条例の一部を改正する条例

12月運用開始予定の電気自動車用充電器(道の駅)について、その使用料徴収を充電1回あたりの使用料を500円とするもの。

問 答

充電器の電源は。

一般家庭で使用する動力電源200ボルト单相を使用する。

▽委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●議案第67号 白馬村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例

後期高齢者医療保険料延滞金について、国税、地方税と同額とすることが適当であり、そうするための改正。
▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●議案第68号 平成25年度白馬村一般会計補正予算(5号)

歳入歳出それぞれ845千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ48億2120万4千円とするもの。
総務課関係では、地域の元気臨時交付金の7539万3



電気自動車充電器道の駅テープカット 平成25年12月26日

千円が決定。充当先事業は、地域水環境整備事業(小水力発電)、道路改良起債事業、社会福祉施設事業(岳の湯デイサービスセンター)、北アルプス広域負担金。

外国人向けのガイドブック作製費に32万3千円、行政区の防犯灯設置に41万円など。土砂災害の警戒と大北ポンプ操法大会2チーム参加費用の149万5千円などの増額。

問 ガイドブックは何冊か。
答 1000冊。

教育委員会関係では長野県スキー大会週間の負担金として150万円、共同調理場の空調設備修理費に147万円の増額。北小学校のパソコンハードディスクデーター復旧とFFストーブ修繕に40万4千円の増額。北部グランド内土地購入費92万4千円の増額。

問 情報教育環境整備事業とは。

答 中学校パソコン教室のパソコンとソフトウェアの更新時期が来たため内容を一新した事業で、5年契約で850万円。

健康福祉課関係では、老人福祉事業の短期宿泊措置費として10月から3月まで鹿島荘入所2名の費用として212万8千円の増額。

問 ケアマネジャーが退職するがその後は。

答 社会福祉協議会で募集し4月から就任。税務課では、県外搜索2件

分の普通旅費25万2千円増額。20筆分の土地鑑定評価委託料200万円の増額。15回分の弁護士相談委託料15万8千円の増額。

問 職員1名退職しているが徴収業務は大丈夫か、増員して対応すべきでは。

答 多額の滞納を抱えているので毎年要望はしている。▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●議案第69号 平成25年度白馬村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ102万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ12億5240万6千円とするもの。

相続人がいない差押財産を処分するため、相続財産管理人の選任を裁判所に申し立てるためにあらかじめ収める金額100万円と、弁護士相談料2回分、2万1千円。100万円は戻ってくるのか。

答 相続財産処分した時点で精算し、100万円超えると戻ってくるが、100万円下回ると予納金の方から精算し残りが返ってくる。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

産業経済委員会

駅前無料休憩所冬期間も開設

●議案第68号 白馬村一般会計補正予算(第5号)所管事項

農政課関係で

は、農地集積協力金1件分49万2千円、水田圃場の区画拡大に対する農業基盤整備促進事業補助金39万円の増額。猟友会新規加入者への有害鳥獣駆除従事者補助金に20万円、実施隊員報酬に70万6千円の増額など。

問 促進事業補助金の周知の方法は。

答 農業法人や認定農業者のみの告知。来年度以



極寒のせせらぎ 沢渡 姫川 平成26年 1月7日

降は、農家組合等にも告知していきたい。

建設課関係では、道路拡張起債事業で、森上と落倉の工事予定地の確保が困難で中止する部分があり400万

円の減額。森上と八方の工事個所で費用が確定し、地権者が不明で用地交渉が困難なことから、用地費749万5千円、補償費50万円の減額。



通地区 橋梁架け替え 平成26年完成予定

問 村道の未登記部分と税金の関係は。

答 村道敷の面積を確定しないと減免できないので、測量後に固定資産税の減免措置に移る。

観光課関係では、駅前無料休憩所の冬期間暖房燃料費に54万9千円、100日間の開設委託料を「アルプスの会」に52万8千円。観光振興計画の住民意識アンケート調査費

用として60万4千円の増額。振興公社事務所の下水道接続費45万4千円の増額。

問 アンケート結果の委託先と対象者は。

答 入札で決定する予定。20〜70歳代の住民を対象。地区・年代別に分け、無作為抽出2000名に、来年1月下旬をめどに実施。

上下水道課関係では、合併浄化槽整備補助金30万円の増額。

▽委員全員の賛成により原案どおり可決すべきものと決定。

●議案第70号 平成25年度白馬村下水道事業特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算総額にそれぞれ80万円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ6億1878万円とするもの。

下水道受益者負担金調査等にかかる時間外勤務手当50万円の増額、浄化センターの汚泥脱水機の大形化による電気料金不足分30万円の増額。

▽委員全員の賛成により原案どおり可決すべきものと決定。

●議案第71号 平成25年度白馬村農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算総額に、それぞれ30万円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ3482万2千円とするもの。

東部処理場の光熱水費不足分30万円の増額。

▽委員全員の賛成により原案どおり可決すべきものと決定。

●議案第72号 平成25年度白馬村水道事業会計補正予算(第4号)

落倉など2カ所の漏水などによる送水ポンプ使用増加による電気料金65万円を増額。

▽委員全員の賛成により原案どおり可決すべきものと決定。

●陳情第5号 元気な地域づくりに関する陳情書

参考人として、白馬商工会杉山会長、松沢事務局長の説明を求める。

平成10年には720名であった会員が、現在は580名、約20%減。まずは集客す

るために、白馬の知名度を上げ観光を活性化することが必要。また、施設の固定資産税や国民健康保険税の重税感から、軽減を図ってほしい。商

工事業者育成に関する施策がみられず、特に「小規模事業者経営改善資金融資制度」への利子補給制度を実現してほしい。消費税増税の影響による経営圧迫を軽減するための施策や、外国人対策の推進なども必要と考える。

問 固定資産税の減免幅が30〜50%、期間を3〜5年とする根拠は。

答 (参考人) 期間は、施策を打った場合に、効果が出てくると思われる適当な期間であり、減免幅は、災害や、農作物被害による減免幅などを参考にして組み立てた。

意見

○総論的には賛成。的確な施策を打ってほしいというものがと理解する。商工業者だけに限ったものではない。

討論一部採択にするべきではないか。

▽委員多数の賛成により一部採択すべきものと決定。

● 12月定例会 議決結果 ●

件 名	議決結果
損害賠償事件に係る損害賠償の専決処分報告について	報告事項
北アルプス広域連合規約の変更について	可決 (賛成全員)
使用料条例の一部を改正する条例について	
後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	
平成25年度 一般会計補正予算 (第5号)	
平成25年度 国民健康保険事業勘定特別会計補正予算 (第1号)	
平成25年度 下水道事業特別会計補正予算 (第3号)	
平成25年度 農業集落排水事業特別会計補正予算 (第1号)	
平成25年度 水道事業会計補正予算 (第4号)	
財産の貸付について	
平成25年度 下水道事業特別会計補正予算 (第4号)	
特定秘密保護法の施行に関する意見書	賛成多数 (反対:加藤・伊藤)

● 陳情等文書 ●

(敬称略)

提出者	住所	要 旨	付託委員会	審査結果
白馬商工会 会長 杉山茂実	白馬村	元気な村づくりに関する陳情書	産業経済	一部採択 (全員賛成)

● 第3回臨時会(10月24日) 議決結果 ●

(敬称略)

件 名	議決結果
村道上等の事故における損害賠償の専決処分報告について	報告事項
白馬村特別職の職員で常勤の者等の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決 (反対:加藤、 津滝、伊藤)
平成25年度 一般会計補正予算 (第4号)	賛成 (賛成全員)

一般質問 (紙面の都合上、質問者本人が要約し掲載しています)

村 安全で活力ある
村づくりをめざして
政を問う



白馬村スポーツ教室 白馬五竜 平成26年 1月15日



議会議員研修 県庁講堂 平成26年 1月17日

外国人問題

問 外国人住民への情報提供は

答 英語版生活ガイドブックを配布



太田 伸子 議員

【外国人対策について】

問 外国人登録者数と村内外国人経営者の把握は

村長 平成25年3月末現在219名で、各地区旅館業組合と観光協会等の協力を

頂き把握したところ、外国人経営者の施設は53施設です。村に納税している外国人の

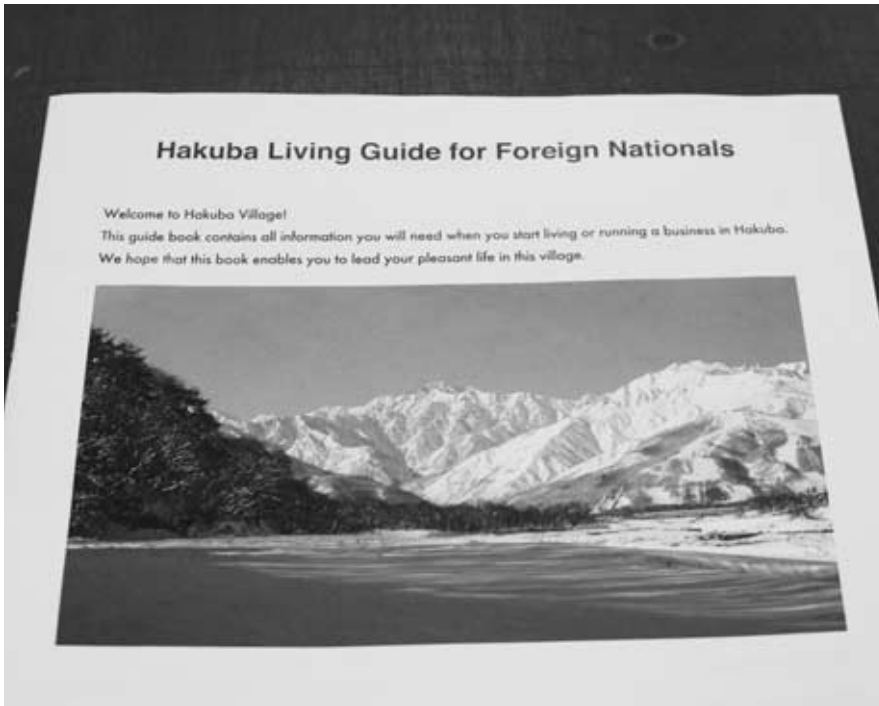
問 数の割合は

村長 平成25年度課税で各税の積み上げ延べ人数は257人、

国保税は79世帯です。国保税を含む村税全体の調定額に対する外国人調定額の割合は1・2%で、徴収率は11月現在87・8%です。

問 庁内で外国人のための窓口を一本化すること。また、入口の総合案内を機能させるような対策は。

村長 庁舎の建物の構造上問題があり一本化は難しいが、ワンストップ方式として総合案内に英語が話せる職



英語版生活ガイドブック

員を配置しています。

問 昨シーズンの外国人観光客の花火や駐車場で

副村長 白馬村外国人共生対策会議で、警察、外国人住民と協議し、外国人生活ガイドブックを外国人住民に、観光客には滞在のルールやマナーの注意喚起のチラシを配布します。

問 「スノーハープについて」

村長 排水対策として東西に幅4cm、深さ20cmの溝を掘り、軽石と上層には砂を入れ3mピッチで約7500m施工しました。下流の排水管より排水されるようになり、おおむね計画どおり排水不良が解消されたものと思います。ホタル水路は別ルートにより流されないよう調整を図っています。

問 「山岳高原を活かして世界水準の滞在型観光地を形成するための構想」の

県の補助事業を活用して、滞在型観光客にも利用できるようローラーコースやランニングコースの整備の考えは。

村長 詳細な補助要件が示されていませんが、滞在型観光地の形成にむけてスノーハープ改修も含めながら検討を進めます。

問 有効利用として、国体の誘致の考えは。

村長 正式な開催要請が来ていませんが、前向きに検討します。

問 【健康長寿について】村の男女の平均寿命は。

村長 厚生労働省の公表では男性が80・9歳、女性が87・2歳です。

問 村民の健康づくりや体を動かす場の提供の考えは。

村長 健康づくりは健康増進計画の「健やか白馬21」に基づき保健予防・介護予防分野を中心に、体を動かす場の提供については総合型スポーツクラブや体協、生涯学習などにおいて機会を提供しています。

環境問題

問 重伝建保存地区(青鬼)の今後は

答 「保存と活用」を住民と共に考えます



北澤 禎二郎 議員

【重要伝統的建造物群保存地区の今後は】

問 青鬼地区の今後についての構想は。

村長 棚田からの写真撮影や絵画制作のための侵入など、マナーやモラルの欠如により、地区の住民に嫌な思いを押し付けていないか、観光客が増えて物静かな山村集落の生活が損なわれないか心配しています。高齢化による後継者不足を考えると、今後の保存と活用については、地区住民の主体的な活動を期待しながら、共に問題解決の方法を考えていきます。

問 「お膳鬼の館」の今後の利用方法は。

村長 観光面での利用を考えた、住民の生活を守りながら営業ができるか検討して、結論を出します。

【体育施設整備について】

問 村営グラウンドの整備計画は。

村長 ベンチ等中古品を整備しながら現状維持を心がけています。土の入れ替えは莫大な費用がかかりますが、安全で安心な施設利用ができるように計画的に改修を進めます。

問 全国大会は1年前、県大会は6ヶ月前の予約の受付です。

村長 スポーツに特化した観光のあり方は。

問 観光の低迷の打開策として、スポーツ観光のあり方に注目しています。スポーツツーリズムの果たす役割は、経済面のみならず心身の健康、子供の成長の観点から極めて大きく、明日への活力を生む原動力となります。第5次総合計画や観光振興計画・スポーツ推進計画との整合性を図りながらスポーツツーリズムによる観光地づくりを進めます。

問 【景観指導基準について】

村長 外国資本の建物に指導基準を設けて規制する考えは。

村長 新たな基準を設ける考えはありません。現在の基準をしっかりと運用していく観点から、広報誌、ホームページ、ケーブルテレビ等の媒体を通じて啓蒙と周知に努め、村全体での取組ができるよう努めます。

問 美しい街づくりで観光客を集めるための、新たなランドデザインが必要では。

村長 新たなものの必要性は感じますが、それには地域ごとの特性を考慮した取組が必要で、そこに暮らす住民の総意が最も重要です。「白

馬村景観形成重点地域指導基準」の周知・徹底・遵守が第一歩と考えます。

問 片屋根や陸屋根の建築物の扱いは。

村長 屋根の形状は「極力避ける」ことで明文化されていますので、当面これに沿って指導していきます。



冬の青鬼 平成26年 1月22日

観光問題

問 世界水準の滞在型観光地づくりは

答 大町市・白馬村・小谷村の連携で



太田 修 議員

【観光戦略について】

問 県の「山岳高原を活かした世界水準の滞在型観光地づくり（仮称）」とは。

村長 山岳や高原、美しい景観、独自の伝統・文化に囲まれた暮らしなど、長野県の強みを活かした滞在型観光地づくりを進めるものです。白馬村は大町市・小谷村との連携を条件に重点支援地域の推薦を受け、12月19日に3市村の現地視察と意見交換会等で戦略検討が行われ、次回を最終に世界水準の滞在型観光地を形成する構想です。

問 構想に合わせてグリーンスポーツの整備計画は。

村長 他にはない美しい山並の景観がのぞめるふさわしい施設で、マレット協会からも施設改修等の要望があります。今後、要望事項を整理し、お客様に喜んでいただける施設にします。姫川右岸の遊歩道整備は3年前に床固めはできましたが、沢橋上部からの崩落があり、現在検討中ですが、引き続き国交省に要望していきます。完成後は関係機関の協力を得ながら、景観が楽しめるように村の売りものにしたいです。

問 村独自の「おもてなしプロジェクト」は。

村長 県は日本一のおもてなし！知恵出し！おもてなし宣言の事業を展開する予定で、観光事業に限らず、気配りや思いやりなどの「おもてなし」は、

社会生活で重要な要素です。現時点では村独自の事業展開の計画はありませんが、村民に県事業の告知と募集を呼びかけています。村の取り組みの第一歩として、来庁者への挨拶運動を提案しています。

問 村有施設の貸出受付の統一化は。

村長 利用者に対して便利なサービスは必要であり、今後予約システム等を含め検討します。

【第4次総合計画の進捗状況について】

問 外国人居住者への「ガイドマップ」の配布及び旅行者等の受け入れ体制と条例化は。

村長 「生活ガイドマップ」は英語版のみで年内に、役場から直接、各区長さん経由、各観光協会の協力を得て、配布・啓蒙に努めます。旅行者



白銀の白馬 五竜岳 平成26年 1月 7日

の扱いは。

の受け入れ体制は、白馬国際経営者会等と情報を共有しながら、啓発・啓蒙を図ります。必要に応じ、条例化も視野に考えます。

課長 平成24年度委託分は17件で、期間は1年間。未処理分については村に返却された後、村が差し押さえにより換価します。

問 長野県地方税滞納整理機構へ委託の未処理分

教育問題

問 学校でいじめ問題があるのでは

答 いじめ問題はありません



太田 正治 議員

【学校の教育環境について】

問 この春、学校でいじめ問題があったのでは。

教育長 学校長より報告があり、承知しています。

低学年で起きた友達間の喧嘩で、担任が中に入り、その日のうちに解決をしており、いじめにあたるようなことはありません。

問 いじめが起きた時の対応や防止策は。

村長 9月28日に「いじめ防止対策推進法」が施行

10月11日に国の「いじめ防止等のための基本的な方針」が

策定され、県でも「いじめ防止基本方針」の策定に向けて検討を始めており、本村でも関係機関と協議しながら定めていきたいと考えています。

教育長 最近は中学生や小学生までが携帯電話を持

っているようであり、使い方を間違えると大変なことになります。時には子供が被害者や加害者になってしまう危険もあります。問題が生じた場合は、持たせた者の責任になります。ルールを作って持たせるなど、保護者が知らないことのないよう、子どもを守ってほしいと願うところです。

問 各種行事の鑑賞マナー

教育長 本年は北小学校創立140周年記念音楽

会ということで、保護者の方に鑑賞マナーについてお願いをした結果、昨年度と比べると良くなったと聞いています。

【道路問題について】

問 国道148号で死亡交通事故が

発生し、住民生活に支障をきたしたが。

村長 地域高規格道路「松本

糸魚川連絡道路」は、日本海側と首都圏、中京圏を結ぶ物流路線、通勤圏の拡大に伴う定住促進路線、沿線住民を騒音・振動から解放する路線、二次・三次医療圏へ迅速な患者移送を行う命をつなぐ路線として重要で、1日も早い整備要望をしています。

問 富山県朝日町へのトンネル

村長 「北アルプス横断道路」

構想は、トンネル延長26kmで、費用が膨大になることなどから、県・市町村とも具体的な動きはありません。

【農業用水問題について】

問 農業用水の汚れに対して水質調査等は

村長 水質調査は行っていません。油脂類、車等の洗

浄水などが道路側溝等により流入することは避けられませんが、浄化槽放流水が農業用水

路に放流されることはないと思っ

問 ゴミの不法投棄の防止は。

村長 広報誌、及び地区への

配布物等で広報を行い、区長会や衛生組合長会議でも下流域住民が困っていることを伝えて



国道148号 交通事故多発 スリップ注意 通地区

公文書問題

問 公文書の適正な管理・保存の方向性は

答 時代に即した条例整備をしていきたい



篠崎 久美子 議員

【公文書管理について】

問 公文書の整理と保管状況は。

村長 事務室キャビネットと施錠された地下書庫で保管しています。

問 保存年限経過後の処分は。

村長 年に1〜2回定期的に処分し、個人情報のあるものは別途処分しています。

問 公文書管理法により、散逸の防止、適正な管理・運営など努力義務が課されているが。

村長 現規定は昭和31年制定で時代にそぐわないの

で、法の趣旨に則り条例整備をしていきたいと考えています。

本年度は準備段階として、全職員対象の公文書公開・文書管理の研修を行い、現在は文書の再把握作業をしています。

【新年度予算について】

問 新年度予算の編成方針は。

村長 地域懇談会等での住民の声や事業の緊急性等を判断し、合わせて職員の資

質向上等を図る人材育成、行政改革、歳入の確な確保と新たな財源創出を具体的方策として取り組んでいます。

問 公約の反映状況は。

村長 無電柱化事業導入が見込まれることとなり、山岳観光都市として整備を進めていきたいと考えています。

問 景気刺激策として、今年度終了の「住宅リ

フォーム補助金制度」の延長の考えは。

村長 制度に替わる何かがないか、検討をしなければならぬと思っています。

問 小規模事業者経営改善資金への利子補給制度創設の考えは。

村長 どのようなかたちで予算に反映できるか、商工会の方とも話し合いながら対策は講じていきたいと思っています。

【ふるさと納税について】

問 「白馬村を応援する寄付金」の状況は。

村長 平成25年4月から11月までで、7名の方から総額532万円のご寄付をいただいています。本年度寄付金は年度末に基金化し、来年度以降の事業に活用する予定です。

問 他の自治体では、特典を付けて寄付を募り活

用している事例が多くある。特典付などをして、村のPRにもつなげる考えは。

村長 県下では43市町村が実施しています。本村はパンフレット送付のみですが、現在検討中です。

問 寄付金を活用した事業実施状況の寄付者へのお知らせは。

村長 運用状況を掲載した「広報はくば」をお送りしており、本年度はサマージャンプ大会チケットを同封しました。

問 寄付状況や活用をホームページで公表するとあるが。

村長 更新が滞っていましたので、指示をして改善させました。



ふるさと白馬村を応援する寄付金パンフレット

税徴収問題

問 自力執行権の乱用ではないか

答 分納誓約中でも、差押えて税に充当



加藤 亮輔 議員

【村税の徴収業務について】

問

滞納整理のためスキーマットの土地をインターネット公売したが、落札者によつてはグレンデが使用できなくなる可能性もあり、公売するべきではない。すぐに差押え処分するなど自力執行権の乱用だ。納税者と信頼関係の徴収業務を構築すべきでは。

村長

グレンデに換価価値があると判断したからです。督促状を送っても完納されない場合は、差押えて公売をしなければならぬことになっており、インターネット公売も一つの手段と考えます。

【国民健康保険について】

問

約1億7000万円ある国民健康保険準備基金の活用は。

村長

介護支援分と後期高齢者支援分が年々増加傾向にあるので、来年度から税率を引き上げることで現在作業を進めています。



保育園のお迎え風景 平成26年 1月22日

問 国保引き下げは可能だ。24年9月議会で答弁した引き下げのシミュレーションは。

村長 国保税率の改定作業の中で行っていきます。

問 国保会計からは、一人当たり保険料2万円の引き下げが可能では。

村長 必要以上の基金は必要ありませんが、想定外の支出も増えます。

住民課長 単年度で引き下げは可能だが、財政状況も変化があり、単純ではありません。改定については基金も活用して考えていきたいです。

【子育て支援事業について】

問 村の3歳未満児は180名で、国平均では74%の母親が働いている。3歳未満児の保育園定員を増加すべきでは。

村長 定員は24年度に20名から30名に増員しました。村の裁量により定数を超える場合もあります。

健康福祉課長 法律ではパートタイムはグレーゾーンで自治体まちまちです。「子ども子育て支援計画」の中で検討していきます。

問 一時保育事業は、いつでも対応できる体制が必要では。

村長 利用日2日前に電話予約としています。改善要望は担当課まで知らせてください。

問 固定遊具を設置した児童公園の計画は。

村長 考えていませんが、26年度は、支援ルームに未満児用の固定用具の設置を予定しています。

【下水道問題について】

問 賦課替え物件566筆のうち、同意申告書をもらった筆数は。

村長 下水道条例第6条第1項に該当する土地は282筆です。そのうち本人からの申告書のある土地は82筆です。平成16年度以前の申告書は不明です。第11条第3項の土地284筆における申告書は見当たりませんでした。

観光問題

問 県の滞在型支援に地形療法での連携は

答 提言は今後の参考にしたいと思えます



伊藤 まゆみ 議員

【白馬村第4次総合計画
について】

問 観光における閑散期対策事業の支援内容は。

村長 閑散期でも、春は花、秋は紅葉といった自然の色彩が豊かな季節です。この魅力を外部に発信し、姫川源流福寿草祭りや、秋の国際トレイランなどの地域イベントを支援しています。

問 長期滞在観光充実のため、近隣市町村との協力的体制強化は。

村長 「白馬AIPS花三昧」は村内9、小谷村2の計11会場で実施し、また2次

交通対策として大町・白馬・小谷共同の北アルプス山麓アルペンライナー運行の取り組みも始めました。県の「山岳高原を活かした世界水準の滞在型観光地づくり研究事業」にこの3市村がモデル地区として選ばれたので、さらなる連携で滞在につながる観光地づくりを進めます。

問 この事業でローラースキーコース等の整備を検討する旨の答弁があったが、3市村の連携が必要ならば、

こういったスポーツ施設整備のコンセプトはどのようなものか。また、スポーツ合宿は夏場に集中し、通年での滞在型観光地を目指すのに無理があるのでは。

村長 県からの支援はハード事業が対象で、3市村

がそれぞれの予定表を出した方がよいということで、当村としてはグリーンスポーツの

利活用、ジャンプ台の改修が基本的構想です。しかし、まだ県からは具体的な内容が示されていないので、明確な回答は控えさせていただきます。

問 大町市ではドイツで行われている高山での医療（地形療法）を推進し、

県の研究会に提案すると聞いている。この療法は最低1週間必要とされ、団塊世代の中年をターゲットに、予防医療というコンセプトで閑散期の3市村連携が可能となる。また、日本でこの療法の中心的存在である教授を呼んでの勉強会を大町は検討している。その勉強会に職員を派遣するなど、当村も前向きに検討すべきと思うが。

村長 提言は、今後の村づくりに生かせる方向で考えてみたいとは思っています。

【村長の選挙公約について】

問 民間感覚を導入し改善された点は。

村長 民間感覚の導入により、限られた財源で最大の効果を図りましたが、行



冬のジャンプ台 平成26年1月27日

問 退職金返上の意志に変更は。

村長 今でも変わっていません。

政運営で村民サービスに与えるという意味合いでは、費用対効果で解決できない事もあります。

行政問題

問 村長3期目出馬について

答 残された任期を全うしたい



松本 喜美人 議員

【3期目出馬の意思について】

問 村長3期目の出馬の意

村長3期目の出馬の意

思は。 未来ある白馬村のために、賑わいと元気のあ

る村づくりを目指して、今は

残された任期を全うしたいと

考えます。

【村長2期目の公約に

対する達成度について】

政策の4本柱を公約に

掲げ、2期目が3年4 18年当時の倍になり、成果は

も計画どおり、積立金も平成

力指数、公債費負担率

確実に出ています。観光の活

性化は、個々の事業は進んで



白馬キャラクター ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男III世

【職員等による本村PR・

問 村長公務出張のおり、

観光パンフの持参は。

また職員への徹底は。

常時携帯はしていません。

今後は携帯に心掛

け、職員にも周知を図ります。

【職員等による本村PR・

問 マスコミ向けの情報提

供システムの一元化が

図られているか。

現状は各課判断による

もので、定期的なプレ

スリリースや記者会見など、

観光・行政情報を発信する仕

組みについて検討し、充実に

努めます。

問 観光大使の委嘱は。

白馬村キャラクター

「ヴィクトワール・シュ

ヴァルブラン・村男III世」にそ

の任を担わせたいと考えます。

【ペイオフ対策について】

基金合計は、平成24年

度決算で14億5400

万円あるが、ペイオフ対策は。

村が取引している金融

機関は5店舗で、各種

基金は定期預金として管理さ

れ、平成25年9月末借入残は

約18億7000万円、基金

残高は約16億5000万円

あり、万一金融機関が破たん

した場合は相殺となります。

なお一つの金融機関の普通預

金は、全額保護される決着性

預金に移行しています。

行政問題

問 村民ホールの有効活用は

答 耐震診断後にリニューアルします



津滝 俊幸 議員

【行政サービスについて】

問 村民ホールを行政の情報発信や村民の交流の場として有効に活用する考えは。

村長 本年度の耐震診断後に庁舎改修工事を予定しています。それに合わせて村民ホールを有効利用できるようにリニューアルします。

問 ユーテレ白馬は繰り返し放送される番組が多いが、視聴者の声が反映されているか。

村長 番組審議会でも同様の意見があり、今後、村民アンケートも含め皆様



役場入口 村民ホール 平成26年 1月21日

の声を反映しきめ細やかな番組制作、放送をできるよ
う指定管理者とも協議をします。

問 報道機関への情報提供は、FAXでの対応だけでなく、行政ホームページに専用の告知ページの設置や、Eメールやユーチューブ等のITを活用する考えは。

村長 情報を受信する側の意見も聞きながら、定期記者会見も含め検討します。庁舎内では分煙が進められていますが、散在した場所での喫煙が目立つ。おっしゃれに分煙できる空間を創る考えは。

問 公共施設においては全面禁煙が主流ですが、見せない分煙と見せる分煙を
考え喫煙者、禁煙者が共存できるような工夫します。なお、現在の喫煙スペースの場所は変更する予定です。

【平成26年度予算について】
問 25年度に積み残した事業はあるか。また、事業評価や地域役員懇談会等での要望は、26年度予算にどのよう
に反映するのか。

村長 事業評価等の分析も踏まえ緊急性を考慮し、優先順位を付けた来年度予算へ

配慮します。各地区の要望になかなか応えられない状況ですが、基本的には積み残し事業はありません。

問 少子化、人口減少、若者定住対策が今後重要な
施策と思うが具体的な考えは。

村長 大きな課題として重く受け止めています。人口の流出防止策は雇用の場の創出ですが、村での雇用対策としては観光振興、だと思います。雇用の受け皿となるような環境を作り出せる施策や予算配分が重要だと考えます。また、生活しやすい環境、子育てしやすい村づくりを進め、それらの支援につながる施策、予算を検討します。

問 将来のことを踏まえ、やる気のある若手職員を募り、ITによる情報発信、行政サービスのあり方や庁内改革のアイデアをまとめるプロジェクトチーム立上げの考えは。

村長 職員を世代別に分け、要望・提案を聞くようにします。また、プロジェクトチーム立上げは前向きに検討します。

議会のあれ？これ？

白馬村の議会って、どう進めてるの？

○定例議会って？

条例で年に4回(3、6、9、12月)の開催が決められています。そのほかに、急を要する議案があるときは臨時議会が開催される場合もあります。

○議案は？

議会運営委員会で協議がなされて認められた議案は、本会議にあげることで初めて正式な議案となります。議案は行政側、議会側の両方から出すことができます。

○議案の審議や採決は？

通常の場合、議案の内容によって、各常任委員会に振り分けて審査します。各常任委員会の審査内容と結果は、会期の最終日の本会議で委員長が報告し、質疑と採決は委員長報告に対して行われます。現状では、会期中に開かれる常任委員会や全員協議会などで議員は質問や意見な

どを出して協議しているのですが、本会議での質疑はあまり見られません。なお、村議会では起立による採決の方法をとっています。

○常任委員会って？

総務社会委員会、産業経済委員会があり、議員は必ずどちらかに所属し、それぞれ6名で構成されています。総務社会委員会は、総務課、税務課、住民課、健康福祉課、教育委員会(スポーツ課・教育課)、産業経済委員会は観光課、農政課、建設課、上下水道課に関することを審査します。

○特別委員会って？

必要に応じて設置される委員会で、予算、決算などがあります。下水道受益者負担金問題でも設置されました。

○全員協議会って？

行政との情報交換、意見交換や、議員同士の情報交換、協議

議会運営に関しての調整などが行われています。現在は観光局についても、ここで協議をしています。

○請願、陳情って？

請願は誰にも保障された権利の一つで、その提出には紹介議員が必要です。所定の要件をそなえて文書で提出されれば議長が受理し、議会運営委員会で取り扱いを協議します。その後、担当の委員会において内容を審査、採決し、議案と同様に本会議において審議、採決します。陳情の場合、紹介議員は不要です。なお、個人の単に利害に関するものなどは、請願や陳情にそぐわないと判断される場合もあります。村議会では、結果を請願された方、陳情された方に報告し、採択のときは行政側にも通知しています。

視察と研修

○視察

12月20日(金)クリーンコスモ姫川(し尿処理施設)とSPF豚舎を視察。

それぞれの担当者から、現状と課題などについて説明を受けました。

○研修

・議会内自主研修

昨年春の改選により1期目の議員が6名誕生したことをきっかけに、議員の自主研修会を昨年6月から12月まで続けて5回行ってきました。「自治体決算のポイント」「議会の構成」「動議と議決権」「二時不再議、請願と陳情、兼職兼業の禁止」「補正予算について」など、自分たちが疑問に思った点を出しながら学ぶ場となっています。

・第9回長野県地方自治政策課題研修会

1月17日(金)に長野県議会が主催する研修会に参加しました。内容は「信州山の日」の制定と意義について、と「道州制」についてでした。平成26年度から「信州山の日」は7月第4日曜日、「信州山の月間」は7月15日から8月14日までと決まり、「国の山の日」は8月11日になると予定されています。また、「道州制」については、早稲田大学政治経済学術院教授・小原氏の講演を受けました。



クリーンコスモ姫川

平成26年 1月22日

夢、私たちに。 わたしのひとこと



大地に光を!!

切久保 切久保 勝儀

農業政策に乗りながら事業を推し進めるにあたり、農地整備の立ち遅れ、用水、農道などの不備、これらの問題は大きく悩みとして圧迫しているところです。

地主は、法人に預ければ農地は守ってくれて、こんないい政策ないと思っています。しかし、地主が維持管理費を支払う時が来ているかも。雇用は生まれ、綺麗な農地がひろがる、大地に光を！これが我々のスローガンですが、農地の整備は、これからの生き残りに欠かせない問題です。

農地をもっている方々、どうかご理解を頂き、未来に生き残りをかけた圃場整備にご理解を賜り、観光と農業の連携が大事な事業だという事、末代まで農地を残さなければ、今生きている我々は何をしているのか。

今年の干支のように大地をけっ飛ばし、ウマく行くように種をまき、刈り取って行きたいと思えます。



出合いを大切に

八方 森山 晶子

いろいろな山を歩き回り、白馬岳のお花畑に魅了され、早や40年ほどに。よもや白馬で本当に暮らすことになろうとは、当初は思いも寄らぬことでした。

家にただけでは経験できなかった野菜畑のお手伝い。これは、貴重な思い出です。白馬のお年寄り達の方言も、そこでいろいろと教えてもらいました。

長野オリンピック以降、一期一会の出合いも世界レベルになりました。普段、外国からいらした方と接するチャンスが少ない人たちが、情報を得やすくする為に、どんなビジョンを持って白馬で暮らし、また仕事に就いているのか？ そのようなことを、いろいろな方のお話しが伺えたり、教えて頂けたりする機会が、もっと増えると良いと思います。

白馬が、これからも自然を大切にすることを忘れずに、ますます発展していくことを願わずにはおられません。



やりがいのある仕事

堀之内 津滝 浩子

白馬村民となり12年が経とうとしています。縁あって地元の民宿に嫁ぎ、今までは客として来ていた白馬で、今度はもてなす側となりました。民宿は本当にハードで大変な仕事ですが、お客さんが喜んでくださり幸せそうな姿をみると、とても嬉しくやりがいを感じます。

また訪問看護の仕事もさせて頂いています。もともと方向音痴で、国道とオリンピック道路の区別さえあまりついていなかった私ですが、白馬・小谷に関してはかなり鍛えられました。雪道で往生する失敗も何度か経験し、地元の方々に助けられ、本当にお世話になっています。利用者様やご家族様に喜んで頂け、笑顔を見ることができた時は、本当に嬉しくやりがいを感じます。これからも笑顔と笑顔の関わりを築いていけるような仕事ができればと思っています。

編集後記

新年明けましておめでとう
ございます。

本年は午年です。馬は人の関わりが古く、役に立ち、一つ屋根の下で寝起きを共にするなど大切に扱われてきました。白馬村キャラクター「ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ世」も馬で、昨年開催された「ゆるキャラグランプリ2013」にエントリーし、全国1580体中157位・県内でも5位と健闘し、本年の活躍も期待されます。

本年は、干支にちなみ、当村にとって飛躍の年でありたいと願うものであり、厳しい経済環境下ではありますが、議会も民意集約機能を高め、村政発展のために尽くしてまいりたいと思えます。

(松本喜美人)

議会報調査編集特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 議長 | 横田 孝穂 |
| 委員長 | 太田 伸子 |
| 副委員長 | 加藤 亮輔 |
| 委員 | 松本喜美人 |
| 委員 | 伊藤まゆみ |
| 委員 | 篠崎久美子 |
| 委員 | 田中 榮一 |
| 委員 | 北澤禎二郎 |

白馬議会だより 107号
平成26年1月31日発行

発行 長野県白馬村議会
編集 議会報調査編集特別委員会
印刷 尚北辰印刷

〒399-9393 長野県北安曇郡白馬村
☎0261-72-5000 FAX0261-72-7001
http://www.villhakuba.lg.jp/assembly/assembly.html E-mail gikai@villhakuba.lg.jp